



長野県看護大学学報



新入生、入学おめでとう!

令和3年4月5日(月)本学講堂にて、入学式が行われました。新入生一人ひとりの名前が呼ばれ、学部生85名、大学院博士前期課程2名、大学院博士後期課程5名の計92名が、北山学長から入学を許可されました。規模を縮小しての実施となりましたが、新入生にとって希望に満ちあふれた門出となりました。

入学後に「新入生オリエンテーション」を通して、大学生活へと踏み出します。



教職員の紹介



新入生同士で自己紹介



学内ツアー

2021年度 新入生の紹介

市川 結さん(写真左下)
看護学部1年生



新生活が始まって2ヶ月が経ちました。初めての一人暮らしへの不安や、提出課題やレポートに追われて忙しい2ヶ月でしたが、新たに会った友人の支えもあり乗り越えてきました。また、どの授業もとても楽しく、日々、得るものが多くあります。特に、基礎看護方法Iの演習では、実際に医療現場で行う患者さんへのケア技術を学び、看護師への一步を踏み出したことを直に感じることができました。これから4年間、立派な看護師になるために日々の努力を怠らず、友人と切磋琢磨しながら頑張っていきたいです。

藤森 寧央さん(写真右端)
看護学部1年生

この春、長野県看護大学で新しいスタートを切れたことをとても嬉しく感じています。大学生活は楽しみな気持ちもあった反面、不安な気持ちもありましたが、最近は新生活にも慣れ、学友と支え合いながら楽しく充実した日々を送っています。これからは支えてくださっている方々に感謝し、何事にも一生懸命取り組んでいきたいです。大学4年間を通して自分自身を高め、人への思いやりと優しさの気持ちを忘れず夢に向かって進んでいきたいです。



在学生から新入生へのメッセージ

新入生の皆さん入学おめでとうございます。これからの学生生活に不安と期待があると思います。しかし、夢や目標を持つことを忘れないでください。初めは勉強で良い成績を取るなどどんなことでもよいと思います。私も入学時は漠然と看護師になりたいという目標でしたが、今はこのような看護師になりたいという具体的な目標を持つことができました。夢や目標は変化します。夢を持ち行動、努力をしていけば次の夢に繋がり、必ず実を結ぶと思います。4年間は本当にあつという間です。友達と支え合いながら様々な知識を学び夢に向かって頑張ってください。

看護学部4年生 酒井 くるみさん



1年生の皆さんご入学おめでとうございます。入学から3カ月が経ち、新しい生活にも慣れてきた頃だと思います。COVID-19の流行に伴い、我慢を強いられる生活が続いています。先が見えない不安も大きいと思いますが、出来ないことを憂うのではなく、ルールを守り工夫しながら様々なことに挑戦しましょう。困ったこと、不安なことは一人で抱え込まず、遠慮なく周囲に相談してください。大学で出会った新しい仲間と支え合いながら多くを学び、かけがえのない大学生活を送ってください。

看護学部4年生 鈴木 香緒里さん

授業の様子を紹介します！

新型コロナウイルス感染症が収まらないなか、各種イベントが縮小され、オープン・キャンパスも従来の形では行えない状況にあります。あらためて本学の授業や実習の様子をご紹介します。

ハイブリッド型授業

コロナ禍のなか、学内に入構できる人数を制限するなど、感染拡大の状況に応じたいくつもの対策を本学ではとっています。授業形態も、実際に教室で受ける学生とオンラインで受ける学生に分け、不公平がないよう順番に学内に入れるようにしています。



授業の様子（2年生 慢性期看護概論）

グループワーク



グループワークの様子（3年生 精神看護方法）

コロナ禍でも、感染に注意しながら演習（グループワーク）を行っています。グループワークを通し、他学生とディスカッションを重ねることで、患者を多面的にアセスメントする力を養い、患者の生活を支える個別的な看護を学びます。

精神看護学分野 講師 有賀 智也

国際看護実習

昨年度の国際看護実習は残念ながら海外に行くことは出来ませんでした。駒ヶ根でたくさん学ぶことができました。元々国際看護に興味がありこの実習に参加しました。実習ではネパールとオンラインで繋がったり、グローバル協力隊として国際活動の基礎を学んだり、駒ヶ根の魅力的な一面を見つけることができました。

実習が終了した今、将来は海外で看護師としてボランティアをしたいと思うようになりました。たくさんの人にサポートしていただき、最後まで楽しく実習ができました。実習に参加して本当によかったです！

看護学部4年生 後藤 史夏さん



学年顧問紹介



左から 1学年 有賀 智也、吉岡 詠美
2学年 井本英津子、近藤 恵子
3学年 河内 浩美、曾根千賀子
4学年 浦野 理香、井村 俊義

本学では、学生生活をより豊かに過ごしてもらうために、各学年に学年顧問を配置しています。授業の履修に関することや健康問題、大学生活に関することなど、困りごとに助言を受けることができます。気軽に相談してください。

学長コーナー

自分の道を切り拓け！ Jumping into the future!

私は思春期まで、石川県は奥能登の小さなコミュニティで育ちました。おぼろげな記憶を辿ると、毎年秋口に托鉢のお坊さんが1週間ほど我家に滞在して祖父がもてなしていました。私はそのお坊さんにある友達の話を話しました。

「村には2つ年上でがたいがよくて、ジャイアンのようなちょっと怖そうな友達がありました。ある時、その子の家に連れていかれ、煤けた囲炉裏がある板の間に通されました。裸足で歩くのが一寸ためられるほど汚く擦れたむしろが数枚敷かれていました。あまりの粗末さに残酷な憐憫さえ感じてしまいました。友達は屈託なく奥の甕から梅干を1個取ってきて<食べよ!>といって私に手渡しました。その梅干しがあたまを針刺すほどツンと酸っぱかったことを覚えています。同時に、その家のみすぼらしさに子どもながらに嫌悪感・罪悪感のような感情が芽生えました。その子は中学を卒業するとすぐに村を出ていきました」。そのお坊さんは私の話を聞き終わるとしばらく沈黙してこう言いました。「すべての老人に過去があるように、すべての若者に未来(あした)がある…」。

人間には、自分ではどうにも出来ないこと、思い通りにならないことがたくさんあります。人生は不条理で理不尽で不公平だらけです。だからこそ自ら選択し、未来に向かって一歩踏み出す勇氣、「Jumping」する行動が肝要です。「失敗を懼れず、努力を惜しまず、諦めず」、抜き手を切って人生を拓いて下さい。たくさん

の挑戦と失敗の数だけ未来が拓かれます。Fight!



学長 北山 秋雄

新任教職員紹介



前列左から

福島 はるな(図書館)
坂本 希世(母性・助産看護学分野 助教)
柳原 清子(成人看護学分野 教授)
田中 由嘉里(保健室)
上原 康彦(事務局次長兼総務課長)

後列左から

清水 ゆみ(総務課)
中島 里美(教務・学生課)
小口 翔平(成人看護学分野 助教)
斉藤 秀樹(教務・学生課長)
横山 仁美(老年看護学分野 助手)

成人看護学分野に着任しました柳原です。2022年からの大学院「がん看護専門看護師」の教育を担当します。長い看護師経験の中で『がん終末期患者と家族』に関心を寄せるようになり、ライフワークとして、がん看護、家族看護そして終末期ケアに取り組んできました。一緒に学んでいきましょう。

成人看護学分野 教授 柳原 清子

東北育ちの私にとって、長野での日々は初めてのことだらけです。母性看護学・助産学の魅力はもちろん、学ぶことそのものの楽しさも共有しながら皆さんと一緒に成長したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

母性・助産看護学分野 助教 坂本 希世

昨年度まで、長野県教育委員会事務局で高校関係の仕事を通算6年間していました。そのためか、学生の皆さんのことを未だに「生徒さん」と呼んでしまいます。こんな私ですが、今後は新たな大学運営という業務に力を尽くしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

事務局次長兼総務課長 上原 康彦

縁あって6年ぶり2度目の勤務となります。新型コロナウイルス禍で学業や学生生活に何かと制約が課される状況ですが、心配なこと、不安なことがありましたら、遠慮なく教務・学生課に相談してください。

教務・学生課長 斉藤 秀樹

新任教職員のオリエンテーション

4月1日(木)、2日(金)および5日(月)の3日間にわたり、2021年度新任教職員オリエンテーションを実施しました。新たに着任した教員4名、事務職員7名が参加しました。今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため、対面での実施を図書館や情報処理室等のオリエンテーションに限定し、それ以外についてはオンラインで実施しました。はじめての試みではありましたが、問題なく終わることができました。

FD・SD委員会 (病態・治療学分野 講師)

中畑 千夏子



退任の挨拶

看護大学では、学長先生はじめ諸先生方、学生の皆様、事務局の皆様のおかげ様をもちまして、張り合いのある仕事をさせていただきました。多忙ではありましたが、緑あふれる美しい自然環境の中で癒されておりました。在職中、看護大の事務局職員の公募に際し、「頑張る学生さんを一緒にサポートしていただける方を募集しています」とPRしましたところ、複数の方が、「このフレーズに共感して応募した」とおっしゃってくださいました。地域の方に支えていただける看護大学は幸せだと思いました。今後も、看護大学のますますのご発展を願ってやみません。末筆ながら、皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。2年間ありがとうございました。



前事務局次長兼総務課長 米山 武（写真中央）

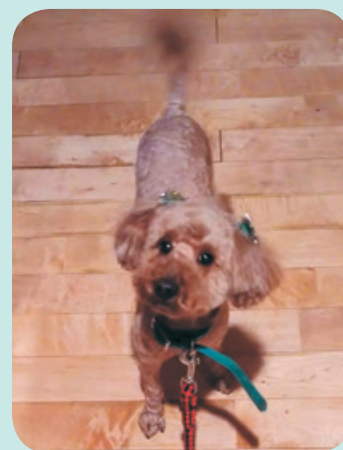


長野県看護大学教務・学生課での3年間の勤務については、多くの皆さまにご協力いただき感謝申し上げます。入学式・卒業式の進行では、学生以上に緊張しました。在籍中は、自身の学生時代と比しても大学のあり方、大学を取り巻く環境、意識が大きく変化していることを実感した年月でした。とりわけ、この新型コロナウイルス禍では、自律的な判断が困難になる場面もあり、その時々判断がベターであったのか、自身の力量不足と相まって忸怩たるものがあります。さて、長野県看護大学も設立から4半世紀を過ぎましたが、今後も長野県内の「看護学」を教授する大学の中心として、また多くの学生が集う大学として、発展していくことを運営に関わった者として新たな職場から願っています。

前教務・学生課長 鮎澤 宏和（写真は、司会の一コマ）

長野県看護大学の学生の皆様、関係者の皆様、こんにちは。大学を離れて2ヶ月程しかたっていませんが、随分遠い昔の様に感じる位、保健所勤務に戻ってからの日々は新型コロナウイルス感染症と向き合う毎日です。行政機関での勤務しか経験がなかった自分にとり、大学での勤務はとても新鮮で、学生の皆さんから多くの刺激を受けて過ごさせて頂きました。気軽に保健室を訪れてくれる学生もいて、何度も励まされました。昨年度の1年間はコロナの影響を受け、通常の授業や大学生活を続ける事がままならず辛く不安も大きい1年間になってしまい、それは今もまだ続いていると思いますが、卒業後の医療現場で働く自分を夢みて、乗り切りたいと思います。現場で待っていますからね！

前保健室保健師 熊谷 晶子（写真は、保健室に貼られていた愛犬）



Kandaigram 2020.12 ~ 2021.6



12月21日
卒業研究発表会(地域・在宅看護学)



2月19日
修士論文発表会



3月3日
国際看護実習



3月5日
卒業記念植樹



3月6日
卒業式



4月1日
ユニホーム試着



4月2日
生協によるパソコンセットアップ講習会



5月14日
学内演習の様子(成人看護学)



6月8日
「こまがねACE体験プログラム」での
学生が考案した『信州健康弁当』の紹介

●大学生活の紹介●

すずらん寮には、エアコンが設置されています!

昨年の11月から今年の1月にかけて、かねてより学生及び保護者の皆さまから多くの要望をいただいておりますルームエアコンを、寄宿舍全室に完備することができました。

コロナ禍により、寮でのオンライン授業を受講する学生のため、事業の最優先課題として取り組み実現しました。学生の皆さんの快適な環境づくりの一助になりました。

学生支援員 中村 康子

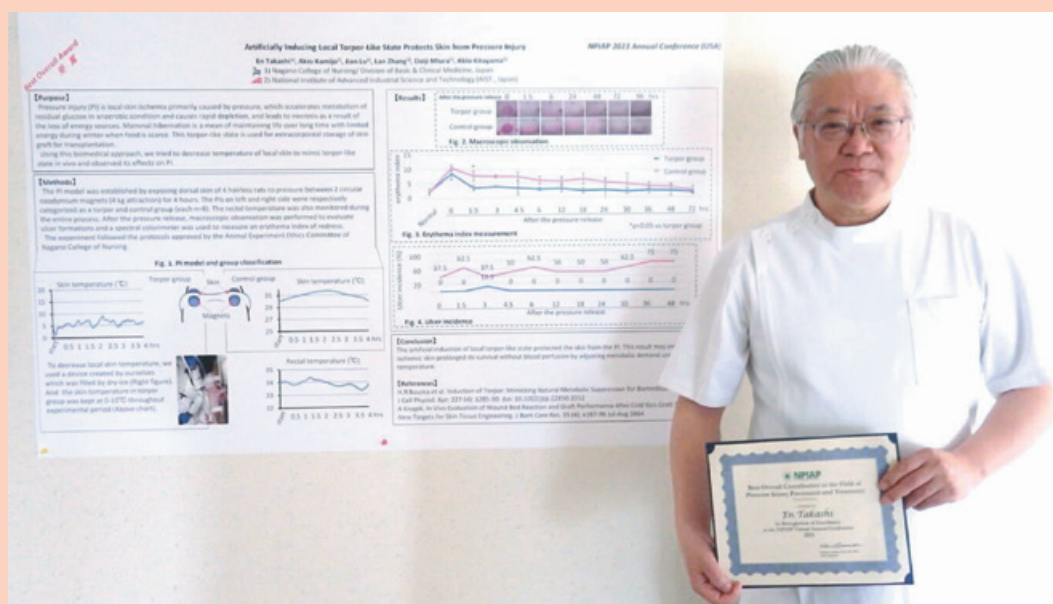


基礎医学・疾病学分野 喬 炎教授の 研究グループが米国での褥瘡学会の発表で 最優秀賞を受賞しました

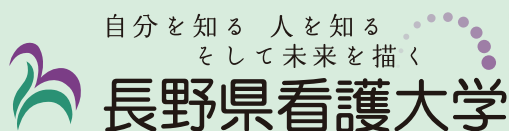
この度、NPIAP(National Pressure Injury Advisory Panel:米国褥瘡諮問委員会) の2021年学会において、我々の研究「Artificially Inducing Local Torpor-Like State Protects Skin from Pressure Injury」が Best Overall Award (Poster Presenter) を受賞しました。

本受賞に際して、研究の代表者として喜ばしく思うと同時に、上條助教など共同研究者のたゆまぬ努力に感謝します。NPIAPは世界トップレベルの褥瘡研究の学会で、我々の研究がこの場で注目されたことは非常に光栄であり、今後の研究に繋がりたいと思います。また、欧米研究者以外の受賞がめったにないことと、副賞として奨励金が贈呈されたことも、実に意外な喜びとなりました。

なお、本研究は本学の産学官連携機関である国立研究開発法人産業技術総合研究所との共同研究で、ご協力いただいた魯健と張嵐両主任研究員にも深謝します。本研究の一部は2020年度本学教員特別A研究助成と日本学術振興会基盤研究Cの基金助成を受けました。



新型コロナウイルス感染症拡大の防止のため、予定しておりましたオープンキャンパス（8月上旬）および鈴風祭（9月上旬）は中止することが決定いたしました。楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんが、時節柄何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。なお、本学HPに順次大学紹介動画をアップロード致します。どうぞご覧ください。



〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694 TEL 0265-81-5100 <https://www.nagano-nurs.ac.jp/>



長野県看護大学学報
No.52 (令和3年7月)

編集・発行
長野県看護大学 広報・交流委員会



大学院だより

vol.9

■ 教員の研究紹介

看護学科で学んでいた20歳前後の私は、教師たちの熱い看護の語り（1970年代、看護教育の大学化の黎明期ゆえに教師は燃えていた！？）とは裏腹に、どこか白けていて「看護って窮屈だな」と感じていました。そんなこともあり、社会福祉の大学に行くことにしました。構内に大きなチャペルがあり、図書館は荘厳な感じで<The 学問>という感じです。もしかしたら人間って、文化って、社会ってとてつもなく奥深いものなのかも…とワクワクしたのを今でも覚えています。学んだのは社会福祉学だけれど、仕事は看護師です。地面を這うように現場にまみれて仕事する中で、突き詰めて考えてみたいことが浮かび上がってきました。『がんターミナル期の家族』です。

家族看護・終末期ケア・がん看護を研究テーマにして、もう20年以上が過ぎました。幸い科研費を得ることができたので、研究が続けられました。タイトルの概略は、【がん患者家族の「意思決定モデル」の検証と決定プロセスでの家族システム変動の研究】、【がん看護臨床での「家族-医療者コンフリクト」の予防的看護介入スキルの開発】、【システムの円環コミュニケーションアプローチ】、【多死時代における「死別の時」の家族レジリエンス査定と家族システム調整スキル】、【多死時代の「生き方・生き場所」を支える家族調整スキル開発とICTを用いた普及】です。

私はいつも臨床の看護師（＝大学院生）と共にあることをモットーにして、共に現場を語り実践の知を探求することをしてきました。皆さんには、知を掘り下げてワクワクすることの多い大学院生活を送ってほしいと願っています。

あっ長野県看護大学の鐘の音が聞こえてきました。♪my bonnie♪
です。良い音色です。

成人看護学分野 教授 柳原 清子



■ 修了生紹介

春の息吹きを感じる3月、入学してからの3年間、一瞬のように時間が流れて修士課程を修了しました。現在、市内の総合病院に看護師として働いています。大学院在学中、褥瘡の早期検出法の開発に関する研究に取り組みました。指導教授をはじめ多くの方々に支えていただき、研究の楽しさと苦しみを体験できたことは自分の将来にきっと有益と信じています。いまは臨床に戻りましたが、引続き本学の客員研究員として修士論文の研究成果を学会発表等していきたいと思えます。本学で学んだ知識や経験を通して得られた貴重な知見をもとに、看護専門職としてより一層主体的に研鑽を積んでいきたいと思えます。

博士前期課程 令和2年度修了 王 艶薇さん



■ 院生紹介（博士前期課程）

現在、看護師6年目になりました。看護師として働いている中で、「このままの自分で良いのだろうか。これから先どうしていこうか。」と考えていた時、大学院進学が自分の中にありました。入学当初は、初めてのことばかりで、戸惑うことも多くありましたが、現在は、大学院の環境にも慣れ始め、授業への参加や課題に取り組むことができます。成人看護学分野をはじめとする先生方や先輩方、同期の方の学び続ける姿勢から多くの刺激をもらって、自分も成長していきたいです。また、仕事と学業の両立を図って実りの多い大学院生活となるよう、色々なことにチャレンジしていきたいです。



博士前期課程 1年生 佐々木 賢太郎さん

■ 院生紹介（博士後期課程）

私は長野県の隣の岐阜県に住み、看護大学の教員として勤務しています。約15年間の臨床で経験した様々な看護上の課題を、看護の質向上のための研究としてどのように成立させるのかを考える上で、研究能力向上の必要性を感じたことが受験の動機でした。望月先生にご指導をいただき、国際的な研究視野をどのように広げていくのか学んでいます。10年以上前の病院勤務時代の同僚と大学院で再会でき、嬉しいサプライズもありました。諸先生方のご指導のもと、充実した学生生活となるよう探求心をもって研究に取り組みたいと思います。



博士後期課程 1年生 林 久美子さん

長野県看護大学大学院看護学研究科入学試験

令和4年度入試の募集人員・日程

1次試験

試験名	博士前期課程試験	博士後期課程試験
出願期間	令和3年9月24日(金)～10月1日(金)	
試験日	令和3年10月16日(土)	
試験科目	小論文・専門科目 ・面接	英語・口述試験
合格発表	令和3年10月21日(木)	

2次試験 (1次試験の状況により実施しないことがあります。)

試験名	博士前期課程試験	博士後期課程試験
出願期間	令和4年1月4日(火)～1月11日(火)	
試験日	令和4年1月29日(土)	
試験科目	小論文・専門科目 ・面接	英語・口述試験
合格発表	令和4年2月3日(木)	

募集人員：前期課程16名、後期課程4名

専門学校・短期大学を卒業した方も、事前審査により出願できます。

※新型コロナウイルス感染症の影響等で試験日程・方法を変更する場合は、
長野県看護大学ホームページ(<https://www.nagano-nurs.ac.jp/>) でお知らせします。